

6月上旬、保健福祉総合センター（ユウネス）の会議室からマイクによって響く声が聞こえてきました。優しく、そして明瞭に発声されるその声は、広報よりの内容を読み上げていました。

広報よりの発行されると、朗読ボランティア「よりの会」以下「よりの会」の活動が始まります。会議室には広報よりの読み上げる声のほかに「写真の説明をした方がいいのでは」「イントネーションが違いますよ」と指摘する声も聞こえてきました。多いときには30頁を超える広報よりの。その内容がワセンテンズ、着実に朗読されていきます。

会員の方から「けっこう難しいんですよ。最近の冊子はパツと目を引くものも多く、どこから読み、どこへつなげるか分からないものもあります。写真や地図などは特に大変です。目の不自由な方々がどのように読んだら分かりやすいか、そう考えながら工夫して朗読しています」と教えていただきました。



「よりの会」の会では、広報よりのほか、社協だよりや寄居議会だより、キジ通信（図書館だより）などの朗読を行い、音声を録音したCDを目の不自由な方に提供しています。

※現在カセットテープは使用していません。

◀ 広報よりの録音時の様子  
※コロナ禍のため広めの会議室で録音

## 朗読ボランティア「よりの会」の会



繰り返し録音されたカセットテープ

### 特集 朗読ボランティア

## 声を届けて、情報をつなぐ。

近年、人口減少や急速な高齢化等の社会状況の変化、人々のライフスタイルや価値観の多様化等に伴い、人と人のつながりが希薄化し、身近な地域においてさまざまな課題が発生しています。地域社会が健全に維持・発展していくために、地域の皆さんが協力し、課題を解決していく「共助」の取り組みが求められています。

そこで今回は、皆さんに「共助」の取り組みについて興味を持っていただけるよう、町内を中心に活動するボランティア団体、朗読ボランティア「よりの会」の活動をご紹介します。

#### 問

- 朗読ボランティアに関すること 寄居町社会福祉協議会 ☎ 581・8523
- 町の福祉施策に関すること 福祉課 ☎ 581・2121内線121
- この特集に関すること 総務課 ☎ 581・2121内線314

#### 「よりの会」の活動

- 1 オンライン朗読会（障害者支援施設山鳩よりの会）①  
朗読を聞く入所者
- 2 オンライン朗読会（障害者支援施設山鳩よりの会）②  
タブレットを使用して朗読の様子を配信
- 3 地域交流会への参加（用土公民館事業・平成30年11月）

